

令和8年8月26日

NO.7

たかむら きずな
箕の絆

学校教育目標「夢と志」をもち、未来に向かって果敢に挑戦する児童の育成

E-Mail : nyuno-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/nyuno_sho/



前期後半スタート ～目標をもって～

いよいよ前期後半がスタートしました。前期後半は、前期のまとめを行う大切な時期で、提出物が増えたり、まとめのテストを実施したりすることが多くなります。日々の授業に集中して取り組み、自分の力が最大限発揮できるように、私たち教職員も精いっぱい支援していきます。力を十分発揮するためには、規則正しい生活を送ることが大切です。規則正しい生活とは、「起床」「朝食」「昼食」「夕食」「就寝」を毎日ほぼ同じ時間に行うことです。生活リズムを整えることは、心身の調子や睡眠の質を安定させるとも言われています。規則正しい生活を心掛け、毎日を元気に過ごすことができるよう、ご家庭でのご協力をよろしくお願いします。



生活リズムを整えて、毎日元気に頑張りましょう！

学習環境を整える ～断捨離、頑張りました～

夏休み開始の7月21日から7月31日までの約2週間、教職員で学習環境を整える作業を行いました。

作業を行った部屋は、体育倉庫（体育館・運動場）、教材室（国語や算数、社会などの学習で使用するものを保管）、特別教室準備室、保健室です。これらの部屋には、学習で使用する教材や教具などが多く収納されています。今回は、主に過去に購入して使用していたけれど、今後一切使用しないものを選択し、廃棄処分を行いました。丸二日かけて廃棄する物を選び、一か所に集めてボンゴトラックで黒瀬や三永の廃棄処分場まで運んでいきました。ボンゴトラックの荷台がいっぱいになるまで詰め込み、往復2回運んで処分しました。

物が多い環境は、目に入る情報が多くなり、集中力や判断力を下げやすいと言われています。不要なものを減らすことは、視覚的にもスッキリし、頭の中も整理されやすくなります。

今回の作業を通して、「子供たちが学習する際に本当に必要なもの」を選び取って身の回りの環境を整理することは、物と空間を整えるだけでなく、気持ちと生き方も整えることになるのだなと感じました。



その他に、1階と2階や体育館のトイレも丸五日かけて床・排水溝・便器などをピカピカにしました。スリッパを置く場所も新しくテープを張り直し、トイレ掃除用具も揃えました。5日の登校日には、何人かの児童が、「トイレがきれいになってる。」と、気づいてくれました。トイレがきれいだと、使用するときも気持ちがいいですね。これから、トイレがきれいなまま維持できるよう、一人一人が気を付けて使用し、掃除も丁寧に行ってほしいと思います。



ずっときれいなまま使えるように、日々の掃除も頑張りましょうね。

ピカピカになりました。



入野地区戦没者追悼式

8月6日（木）、旧入野小学校前慰霊碑において、入野地区社会福祉協議会主催の入野地区戦没者追悼式・法要が営まれました。児童代表として、第6学年の さん、 さんが参列し、平和子どもメッセージを読みました。



水泳記録会



8月4日（火）、黒瀬屋内プールで、東広島市小学校水泳記録会が開催されました。本校からは、5・6年生10名が参加しました。この日のために、夏休みに入ってから毎日のように強化練習を頑張りました。本番では、参加児童10名全員が自己ベストを更新することができました。一生懸命な姿に感動しました。

夏休み開放プール～楽しく泳ぎました～

7月21日～8月7日までの13日間、プール開放を行いました。毎日、約70名～80名の多くの子供たちが泳ぎにきました。途中、2回ほど熱中症指数が基準値を超えたために急遽開放時間を切り上げたということがありましたが、今年度も事故なく無事に終わり、ホッとしています。猛暑の中、子供たちの安全のために見守ってくださった監視員の方々に感謝したいと思います。水に入る回数が多いほど、泳ぎも上手になります。来年度も夏休みのプール開放が一日でも多く実施できるといいですね。

たくさん泳いで、楽しかったね。



裏面も見てください

入野ふるさと祭り ～PTAでお店を出店しました～

8月14日（金）、入野区民グラウンドで「入野ふるさと祭り」が開催されました。17時30分から始まった祭りは、ステージ発表、盆踊り、花火、お楽しみ抽選会など様々な催し物があり、大いに盛り上がりました。入野小学校PTAはバザー出店を行い、毎年恒例の焼きそばとイカ焼きに加え、今年はお菓子のつかみ取りも行い、多くの方々に来ていただきました。

今回の出店に際しまして、入野小学校の家庭科室で玉ねぎやキャベツを切ったり、イカを湯がいたりしました。また、区民グラウンドでは、やぐらやテント、提灯の準備を行いました。午後からは、ひたすら焼きそばを焼いたり、トレーに焼きそばを盛り付けたり、お菓子の準備を行ったり・・・と、息つく間もないほどの忙しさでした。しかし、大変な中にもみんなで協力し合いながら笑顔で楽しく準備や販売を行い、充実した時間を過ごすことができました。準備や販売に関わってくださったPTA役員の皆様、お手伝いいただいた保護者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



玉ねぎやキャベツを切ったり、イカを湯がいたりするなど、祭りに向けて準備をしました。



湯がいたイカを鉄板の上でじっくり焼きました。美味しそうなおいがしていました。



鉄板の上で焼きそばを焼きました。ソースも、3種類のソースをブレンドしています。美味しかったです。



そろそろ販売です。多くの方が来てくださり、嬉しかったです。

平和学習 ～平和について考えよう～

7月31日の東広島市主催の平和学習バスに、6年生の さん、 さんが参加しました。二人は、平和記念公園を訪問し、平和の願いを込めて設置された「原爆の子の像」を始めとする数々の慰霊碑、被爆した建築物である原爆ドームや樹木、地球上から核兵器がなくなるまで燃やし続けると誓われた平和の灯などを見学しました。また、広島平和記念資料館では、被爆の惨状を示す写真や絵、被爆された方の遺品等、展示物を見て回りました。

登校日である8月5日（水）に実施した平和学習では、全校児童で「アオギリのうた」を歌った後、 さんと さんが、実際に見たり、聞いたりして戦争と平和について学んだことや、平和学習バスに参加した感想を発表しました。

その後、各教室に帰り、学級のみinnで戦争と平和について考えました。この日に学んだことが、平和を考える機会となってくれたら嬉しいです。



戦争は、多くの人の心も体も傷つける。もう戦争はしないでほしい。



【学校長から】 —あなたは、平和のために何ができますか—
—平和な未来を、どのようにつくっていきますか—

今から81年前の1945年8月6日の朝、いつもと同じ一日が始まるはずでした。しかし、この日の午前8時15分、広島に原子爆弾が落とされ、当たり前であった日常が、未来が突然、奪われてしまいました。安心して勉強できること、家族でご飯が食べられることが当たり前ではなくなったのです。戦争と平和の問題は、遠い国の問題ではありません。もっと昔の話でもありません。「ありがとう」「ごめんね」が言える、自分やまわりの命を大切にできる・・・これら一つ一つが平和につながっていきます。皆さんは、「平和のために何ができますか？何をしますか？」「平和」について考えるという努力を続けていってほしいと思います。

ヘチマ・花 ～暑さに負けず、頑張っています～

今年度も、グリーンカーテンができました。今年度は、ヘチマを植えました。黄色い花が咲き、これから実がなるのが楽しみです。また、花壇の花も夏の暑さに負けず、きれいな花をずっと咲かせています。ヘチマや色とりどりのきれいな花を見ると、穏やかで優しい気持ちになります。



グリーンカーテン、素敵だね。



色とりどりの花、きれいだね。